

# 情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設の研究用）

西暦 2017年 10月 4日作成

<b>研究課題名</b>	Multi-detector CT データを用いた大動脈Curve Planar Reformation画像処理におけるプラーク抽出法の臨床的意義
<b>研究の対象</b>	大動脈撮影を施行したうちの、冠動脈撮影を施行した 100 例 （胸部大動脈解離及び胸部大動脈瘤の症例を除く）、 および大動脈弓部を含む MDCT 頸部動脈撮影を施行した 50 例
<b>研究目的 ・方法</b>	目的：胸部大動脈の動脈硬化性プラークの堆積測定 および定性的解析に基づいて冠動脈狭窄および頸動脈狭窄との関連性を検討する 方法：対象症例の MDCT 画像を本院にてえられた画像を富士フイルム社の自動解析ソフト（シナプスビンセント 3D Synapse Vincent 3D Fujifilm Medical）を用いて体積を測定する。
<b>研究期間</b>	西暦 2017年 11月 8日（承認日） ～ 西暦 2019年 5月 7日（承認日より 1年6ヶ月）
<b>研究に用いる 試料・情報 の種類</b>	背景情報（手術情報）、既往歴、合併症 術前の病歴、手術情報、その他の合併症発生有無と経過 粥状硬化性疾患のスクリーニング目的による大動脈 CT 造影
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p><b>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</b></p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57                  横浜市立大学附属市民総合医療センター 放射線部（研究責任者）竹林 茂生                  電話番号：045-261-5656（代表）</p>	